

I 世界史B問題

16世紀にヨーロッパで宗教改革が始まったのに対し、カトリックによる対抗宗教改革の動きが起こり、イエズス会が結成された。イエズス会の宣教師は海外へのカトリック布教に活躍し、明から清にかけての中国で朝廷の保護を受けて活動した。マテオ＝リッチが中国最初の世界地図を作製するなど、イエズス会宣教師は西洋の学術を中国に紹介し、明代の実学の発達にも刺激を与えた。一方で宣教師が伝えた儒教や科挙などの中国の情報は、ヨーロッパの思想・制度に影響を与えた。しかし、中国の伝統儀礼を認めるイエズス会の布教方法を巡って典礼問題が起こると、清の康熙帝はイエズス会以外の中国布教を禁じ、雍正帝はキリスト教布教を全面的に禁止した。

(300字)

Ⅱ 世界史B問題

A

a	咸陽
b	赤眉
c	洛陽
d	大興城

(1)	商鞅
(2)	スキタイ
(3)	半両錢
(4)	項羽
(5)	張騫
(6)	訓詁学
(7)	東晋
(8)	鳩摩羅什
(9)	府兵制
(10)	突厥
(11)	皇后や妃の親族

B

(12)	イッソスの戦い
(13)	ムセイオン
(14)	ヘレニズム文化
(15)	ヒジュラ
(16)	西ゴート王国
(17)	タラス河畔の戦い
(18)	アラム語
(19)	知恵の館(バイト=アルヒクマ)
(20)	トレド
(21)	景教
(22)	タバリー
(23)	ワクフ
(24)	サーマーン朝
(25)	『バーブル=ナーマ』
(26)	アフガーニー

## Ⅲ 世界史B問題

ウィーン会議の結果、オーストリアを議長国とするドイツ連邦が成立した。プロイセンが中心となって発足したドイツ関税同盟では、オーストリアを除くドイツの経済的な統一が進展した。自由主義的統一を目指したフランクフルト国民議会が成果なく終わったのち、プロイセンは「鉄血政策」を掲げるビスマルクによって、軍事力による統一を進めた。デンマーク戦争で獲得した地を巡る対立が発端となってプロイセン＝オーストリア戦争が勃発し、これに勝利したプロイセンは、ドイツ連邦を解体して北ドイツ連邦を樹立し、敗れたオーストリアは統一から排除された。プロイセンは、プロイセン＝フランス戦争でナポレオン3世を破り、ドイツ帝国を樹立した。

(300字)

**IV** 世界史B問題

A

a	軍人皇帝
b	ツァーリ

(1)	ヘイロータイ（ヘロット）
(2)	両親ともにアテネ人である者に市民権を限定した。
(3)	オリンピアの祭典
(4)	デロス同盟
(5)	トゥキディデス
(6)	同盟市
(7)	（第1回）ポエニ戦争
(8)	パウロ
(9)	元首政（プリンキパトゥス）
(10)	キリスト教を国教化した。
(11)	ササン朝
(12)	(c)
(13)	オットー1世

B

c	保留地
---	-----

(14)	(ア)	開墾運動	(イ)	シトー修道会
(15)	ノルマン=コンクエスト			
(16)	ヨーマン			
(17)	(ア)	テノチティトラン	(イ)	メキシコシティ
(18)	(ア)	アカプルコ	(イ)	ガレオン船
(19)	ジャクソン			
(20)	冷凍保存技術が発達した。			
(21)	スワヒリ語			
(22)	ベーリング			
(23)	ジョゼフ=チェンバレン			
(24)	メルヴィル			